

平成 18 年度再チャレンジ支援地域モデル事業計画書

都道府県 岩手県

<p>1. 事業の全体像</p>	<p>(1) 事業の名称 いわて女性の再チャレンジ支援事業</p> <p>(2) 事業実施主体・連携協力機関等 <ul style="list-style-type: none"> ・岩手県 環境生活部 青少年・男女共同参画課 ・男女共同参画センター </p> <p>(3) 主な事業実施場所 男女共同参画センター</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>本県には、これまで、男女共同参画を推進するためのセンターがなかったが、平成 18 年 4 月 1 日に開館する「いわて県民情報交流センター」(愛称：アイ・ナ)内に「男女共同参画センター」が設置されることとなっており、本事業は、この「男女共同参画センター」を拠点に実施するものです。</p> </div> <p>(4) 実施にあたり組織する会議、協議会、組織等 「いわて女性の再チャレンジ支援連絡会議」</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>構成メンバー 県(青少年・男女共同参画課、児童家庭課、保健福祉企画室、労政能力開発課)、男女共同参画センター、子育てサポートセンター、岩手労働局雇用均等室、21世紀職業財団、ハローワーク、起業団体、民間団体、中小企業団体中央会、商工会議所連合会、商工会連合会)</p> </div> <p>(全体図画等 別紙 1)</p>
<p>2. 事業のねらい ・特色</p>	<p>(1) 事業の目的と現状 本県では、社会経済情勢の変化等に対応し、より総合的かつ効果的に男女共同参画を推進するために、平成 17 年 7 月、『いわて男女共同参画プラン』(平成 12 年 3 月策定)を改訂し、平成 22 年度までの計画期間において、次の項目について重点的に取り組むこととしています。 あらゆる世代での男女共同参画意識の普及・定着 女性が様々な分野にチャレンジし、活躍できるような社会づくり 男女が共に、仕事と子育て・介護を両立することができる環境づくり 配偶者からの暴力の防止と被害者の保護のための対策(DV対策)</p> <p>このうち、「女性のチャレンジ支援」及び「仕事と子育て等の両立」(項目 及び)に重点的に取り組むために、次の事項をねらいとして、「いわて女性の再チャレンジ支援事業」を実施します。 (ねらい) ア 再チャレンジを希望する女性への支援(情報提供、相談、知識・技能習得等) イ 再チャレンジがしやすい環境の整備(「事業主行動計画」の策定など企業への働きかけ)</p> <p>(2) 参加対象女性層、人数等 主に、結婚、出産により離職した女性、職場復帰前の産休中の女性を対象とします(セミナー、講座等の参加予定人員は、90名)。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【本県の女性の現状】</p> <p>労働力率 52.1% (平成 12 年国勢調査) 有業者の割合 49.0% (平成 14 年就業構造基本調査) 再就職率 34.6% (平成 16 年岩手労働局調)</p> </div>

	<p>(3) 女性が支援を受けやすくなるための工夫等 子育て中の女性が、講座やセミナーを受けやすいように、託児を準備。 女性の再チャレンジについて、家族や職場の理解が促進するように、家族も含んだ講座の開催及び、会社訪問による事業所へのPRを実施。</p> <hr/> <p>(4) 事業の成果目標・評価への考え方 事業利用者の再就職、起業者数 ・事業利用者数 講座・セミナーの受講者 90名 (1) ・上記のうち再就職、起業者数 30名 (2) (2)/(1) = 1/3</p> <p>次世代育成支援対策推進法による「一般事業主行動計画」策定企業数 ・中小企業(300人以下)における「行動計画」策定 135社 (中小企業約13,000社の1%を目標)</p>
<p>3. 事業内容・年間スケジュール</p>	<p>(1) 再チャレンジに必要な情報収集、提供 在宅で、インターネットを活用した情報の収集ができるよう、「いわて女性のチャレンジ支援サイト」を、新しい情報も加えて充実します。 男女共同参画センター内に「女性の再チャレンジ支援情報コーナー」を設置し、来館者が自由に閲覧できるよう、各種情報を配架します。</p> <p>(2) 再チャレンジを相談できる窓口サービスの設置 「男女共同参画センター」において、再チャレンジに関する相談業務を行います(面接、電話、インターネット、専門相談)</p> <p>(3) セミナー、講座等の開催 再就職に向けた知識の習得や、情報提供、各種制度の紹介を行う講座等を開催します。 起業に向けた知識の習得や、プランニング、実践者の事例紹介等を行う講座等を開催します。 なお、講座等の開催に当たっては、次の事項に配慮します。 ・ 子ども同伴で出席できよう託児の用意 ・ 家族も一緒に参加できる機会の設定(土日の講座開催等)</p> <p>(4) 職場開拓及び次世代育成支援対策となる雇用環境の整備 再チャレンジ先となる職場開拓や、産休明けの職場復帰後における子育てと仕事が両立できる職場環境を整備するため、推進員(地方振興局職員)や商工関係団体の指導員等と連携し、会社訪問を行う等、再チャレンジ支援の普及・啓発を推進します。 また、そのモデル事例の収集を行います。</p> <p>(5) 関係機関との連絡会議の開催 「いわて女性の再チャレンジ支援連絡会議」を開催し、情報共有、課題検討、再チャレンジのためのフォローアップ体制づくりなど、協力・連携体制を構築します。</p> <p>(年間スケジュール 別紙2)</p>
<p>4. 事業の連携体制</p>	<p>(関係支援機関等との連携方法、役割分担) 「いわて女性の再チャレンジ支援連絡会議」の開催：年2回</p> <p>「男女共同参画センター」と「子育てサポートセンター」の連携により、講座、セミナーを開催します(託児を含む。)</p>

	<p>「男女共同参画センター」は講座・セミナーの企画実施を行い、「ハローワークや 21 世紀職業財団」には、働く心構えや制度説明、支援策の実際についての講義等について協力してもらいます。</p> <p>推進員（地方振興局職員）と商工関係団体の指導員との連携により、会社訪問を実施します（講座・セミナー受講者の意向を会社訪問時に説明するとともに、会社側の希望などを受講者に伝える等、情報の共有化に努める。）</p> <p>具体的な就職活動については、ハローワークによる支援を実施します。</p>
5 . 備考	<p>(1) 事業総額概算及び内閣府負担分概算（千円） 4 , 6 8 5 千円（ 4 , 6 8 5 千円）</p> <p>(2) 内定条件への対応 企業訪問が女性の再就業の受け皿作りとなり、成果目標につながるよう取り組むこと 企業訪問に当たっては、「事業主行動計画」の策定や再チャレンジ支援の要請を行うとともに、企業側の意向等も十分把握し、再チャレンジを希望する女性の橋渡しができるように努めます。</p> <p>センター開設当初でもあり、業務を請け負ったNPOと連携協力して実施すること 平成 18 年度は、青少年・男女共同参画課の職員 1 名が、「男女共同参画センター」に駐在するなど、運営主体（NPO法人いわて翼の会）と一体となって、業務を進めます。</p> <p>関係機関とのネットワークは、これまでのお互い所掌範囲を超えた、新たな取組・連携を目指すこと 「子育て関係団体」との共同による講座の開催、「商工関係団体」との共同による会社訪問、再チャレンジ支援の普及・啓発など、「いわて女性の再チャレンジ支援連絡会議」の構成メンバーの力が生かされるよう努めます。</p> <p>成果目標には、本事業利用者数及び右のうち再就業、起業者数を必ず記載すること 上記 2（4）のとおり、目標を掲げます。</p>
6 . 担当部課等	<p>（所在地）岩手県盛岡市内丸 1 0 - 1 （部課室）岩手県環境生活部 青少年・男女共同参画課 （担当者）亀井</p>

いわて女性の再チャレンジ支援事業(H18～19年度)

ねらい

- ア 再チャレンジを希望する女性への支援（情報提供、相談、知識・技能習得）
- イ 再チャレンジがしやすい環境の整備（「事業主行動計画」の策定など企業への働きかけ）

「いわて男女共同参画プラン」重点事項

あらゆる世代での男女共同参画意識の普及・定着
 女性が様々な分野にチャレンジし、活躍できるような社会づくり
 男女が共に、仕事と子育て・介護を両立するための環境づくり
 配偶者からの暴力の防止と被害者の保護のための対策（DV対策）の充実強化

男女共同参画センター（H18,4,1開館）

4つの機能
 1 情報収集・提供 2 学習
 3 相談 4 活動
 <NPO法人「いわて翼の会」による業務運営>
 同フロア内に設置される「子育てサポートセンター」との事業連携

事業内容

いわて女性の再チャレンジ支援連絡会議

青少年・男女共同参画課
 児童家庭課
 保健福祉企画室
 労政能力開発課

男女共同参画センター
 子育てサポートセンター

岩手労働局雇用均等室
 21世紀職業財団
 ハローワーク

起業団体
 民間団体
 中小企業団体中央会
 商工会議所連合会
 商工会連合会

- 1 再チャレンジに必要な情報収集、提供
 「いわて女性のチャレンジ支援サイト」の充実
 「女性の再チャレンジ支援情報コーナー」設置
 （男女共同参画センター内）
- 2 再チャレンジを相談できる窓口サービスの設置
 「男女共同参画センター」において面接、電話、インターネット、専門相談の実施
- 3 セミナー、講座等の開催
 再就職に向けた知識の習得、情報提供、各種制度の紹介を行う講座等の実施
 起業に向けた知識の習得や、プランニング、実践者の事例紹介を行う講座等の実施
 講座実施の配慮
 ・子ども同伴で出席できる託児の用意
 ・家族も一緒に参加できる企画の設定（土・日の開催等）
- 4 職場開拓及び次世代育成支援対策となる雇用環境の整備
 推進員（地方振興局職員）や指導員（商工関係団体）等との連携により、会社訪問 再チャレンジ支援の普及・啓発、モデル事例の収集
- 5 関係機関との連絡会議の開催
 「いわて女性の再チャレンジ支援連絡会議」を開催し、情報共有、課題検討再チャレンジのためのフォローアップ体制づくりなど、協力体制の構築

事業実施結果の報告

ホームページ・再チャレンジ事例集

目標

- 1 事業利用者の再就職、起業者数 … 1/3
- 2 次世代育成支援対策推進法による「一般事業主行動計画」策定企業数
 中小企業（300人以下）における「行動計画」策定 135社（中小企業約13,000社の1%）

別紙2 年間スケジュール

時 期		情報提供	相談窓口	講座・セミナー の開催	雇用環境の 整備	関係機関との 調整、連携	結果報告等
18 年 度	18年 4～6月	事業実施に向 けた調査、情報 収集等の実施	男女共同参画 センターにお ける相談			いわて女性の 再チャレンジ 支援連絡会議 開催	
	7～9月	情報提供 (支援サイト、 センターだよ り等の活用)		講座・セミナー の準備	企業訪問等	いわて女性の 再チャレンジ 支援連絡会議 開催	
	10～12月			講座・セミナー の開催 (1期・2期)			
	19年 1～3月			講座・セミナー の開催 (3期)		いわて女性の 再チャレンジ 支援連絡会議 開催	18年度の事業 結果報告
19 年 度	19年 4～6月						
	7～9月			講座・セミナー の開催 (1期・2期)		いわて女性の 再チャレンジ 支援連絡会議 開催	
	10～12月			講座・セミナー の開催 (3期)			
	20年 1～3月					いわて女性の 再チャレンジ 支援連絡会議 開催	18・19年度事 業の報告

「男女が共に輝く心豊かな社会」の実現

基本理念

男女の人権の尊重 社会における制度又は慣行についての配慮 政策等の立案及び決定への共同参画
 家庭生活の活動と他の活動の両立 国際的協調 生涯にわたる健康な生活 男女間における暴力的行為の根絶

重点的に
取り組む事項

1 あらゆる世代での男女共同参画意識の普及・定着

2 女性が様々チャレンジし、活躍できる社会づくり

3 仕事と子育て・介護の両立のための環境づくり

4 配偶者暴力防止対策の充実強化

男女共同参画の視点に立った意識改革

男女共同参画の視点に立った意識改革と啓発
 男女共同参画を推進する教育・学習の促進
 男女共同参画の視点に立った制度・慣行の見直し

女性の参画拡大による男女共同参画の推進

政策・方針決定過程への女性の参画促進
 女性の人材育成と情報の収集・提供
 多様な選択を可能にする教育・学習の推進
 国際交流・国際協力の推進
 男女共同参画を推進する拠点の整備

労働の場における男女共同参画の推進

男女均等な雇用環境整備
 農山漁村における男女の対等な連携の推進
 多様な働き方を可能とする労働条件の整備
 女性の職業能力開発の促進
 雇用の継続を図るための環境整備

家庭・地域における男女共同参画の推進

子育てにやさしい環境づくり
 高齢者等が安心して暮らせる条件整備
 家庭生活・地域社会への男女の共同参画の促進

女性の健康支援と女性に対する暴力への対処

生涯を通じた女性の健康支援
 女性に対するあらゆる暴力への対処
 メディアにおける女性の人権の尊重

男女共同参画を取り巻く現状と課題

世界では

H7 第4回世界女性会議
 「北京宣言及び行動綱領」採択
 H12 「女性2000年会議」開催

日本では

H8 男女共同参画2000年プラン策定
 H11 男女共同参画基本法制定
 H12 男女共同参画基本計画策定

岩手県では

H4 いわて女性さわやかプラン策定
 H12 いわて男女共同参画プラン策定
 H14 岩手県男女共同参画推進条例制定

社会経済情勢の大きな変化への対応

【高齢化の進行】

社会の活力低下、経済の停滞への懸念
 女性の労働力への期待が高まっていく。
 高齢者等の介護を女性が担う実態
 介護の問題が女性により深刻な影響を与える。

【少子化の進行】

高齢化への拍車、地域の活力低下、子どもの発達への影響
 少子化の要因（経済的負担、仕事と子育ての両立への負担感）
 ・ 固定的な性別役割分担意識の見直し
 ・ 男女ともに家庭と仕事が両立した生活への転換

【産業構造・就業構造の変化】

情報関連産業の成長 女性の就業の可能性を拡大
 就業形態の多様化による女性の職場進出の機会の一層の増大
 農林水産部門における女性の役割が非常に大きい実態

【ライフサイクルの変化・価値観の多様化】

価値観の多様化による結婚、家庭、職業への考え方の変化
 「心の豊かさ」「生活の質の高さ」を求める傾向
 男女がそれぞれの価値観に基づき、様々な生き方を選択でき、その選択が尊重され、柔軟に受け入れられる社会の実現

男女共同参画センターの概要

「男女共同参画センター」は、平成18年4月1日、盛岡駅西口に複合施設として整備した『いわて県民情報交流センター』（名称：アイーナ）内に設置されます。

『いわて県民情報交流センター』は、「男女共同参画センター」の他に、NPO活動交流センター、青少年活動交流センター、子育てサポートセンター、国際交流センター、環境学習交流センターなど県民の活動・交流拠点となる施設や、図書館、パスポートセンター、運転免許センター等が入館することになっており、県民や関係団体が効率的に情報収集・提供、学習、相談、人材育成、相互交流などの活動ができる中核的な拠点施設です。

「男女共同参画センター」の設置目的、基本機能及び事業内容は、次のとおりです。

1 設置目的

「男女共同参画センター」（以下「センター」という。）は、男女共同参画社会の実現に向けて、県民が自主的、主体的に活動し、交流するために、情報、学習、相談、活動の4つの基本的な機能に沿って様々な事業を行う拠点施設として設置します。

2 基本機能及び事業内容

情報収集・提供、発信機能

男女共同参画に関する様々な分野の情報を広く収集し、県民がいつでも気軽に活用できるようにします。

情報紙（Join）の発行

「センターのホームページ」及び「いわて女性のチャレンジ支援サイト」の開設

男女共同参画関連の図書、ビデオ、資料等の展示、提供

情報ネットワークを活用した、県内各地域における情報交流

啓発、研修・学習機能

男女共同参画の普及・啓発や、広く県民のライフサイクルに応じた研修、学習活動を行います。

男女共同参画フェスティバルの開催

男女共同参画サポーター養成講座

各種講座（出前講座、男性向け講座、男女が共に学ぶ講座、市町村との共催事業）

女性のチャレンジ支援（再就職、職場復帰等のための情報提供、講習会の開催）

県民活動支援（県民の自主的な活動に対する支援）

相談機能

法律、健康、育児など生活全般から専門分野にわたる総合的な相談を行うとともに、国や県の各相談機関との連携体制を充実します。

相談員による相談（面接、電話、インターネット）

専門相談（各分野の専門家に委嘱し、法律、家庭、健康等を実施）

活動・交流、連携機能

団体の交流のためのオープンスペース、交流展示コーナー等を活用し、男女共同参画に向けた県民の自主的な活動や各種団体の相互の連携・交流を推進します。

団体活動の発表企画・支援（団体、グループへの情報提供、企画アドバイス）
登録団体のネットワーク会議（相互の情報交換、協力・連携のコーディネート）

「いわて女性の再チャレンジ支援事業」の実施に当たっては、事業の趣旨を踏まえ、効果的な実施を図るため、「子育てサポートセンター」との連携・協力のもとに行います。

（「男女共同参画センター」、「子育てサポートセンター」等が入居する6階フロアには、プレイルームや乳幼児コーナーがあり、子ども同伴の受講者への配慮が十分にできる環境にあります。）

いわて県民情報交流センター（施設概要）

- ・ 交通アクセス JR 盛岡駅から徒歩4分 東北自動車道盛岡 IC から車で8分
- ・ 敷地面積 9,000 m² ・ 延床面積 45,875 m² ・ 階数 地下1階、地上9階
- ・ 入居施設等 県立図書館、免許センター、パスポートセンター、視聴覚情報センター、県民プラザ、県民活動交流センター（男女共同参画センター、子育てサポートセンター、NPO活動交流センター等）、ホール、会議室、研修室等